

2019年12月期第2四半期決算説明会 質疑応答

(回答者：酒匂社長)

【CRO 事業について】

Q：製薬会社との契約形態を完全従量制から最低保証を加えた形へのシフトを進めていると聞いたが、製薬会社との関係は従来通り良好なのか？

A：契約の見直しは昨年から進めており、顧客である製薬会社との関係は良好で、それ（契約変更）がもつて売上減や利益減につながったわけではない。

Q：1Q2Qの流れ、受注の状況は下降状況にあり楽観視できないと感じざるを得ない。底打ちタイミングを知りたい。

A：難しいところだが、2Q終了時点で赤字となっているが、年内にイーブンにする見通しでいる。底が長いような気がするが、今以上の悪化は無いとみている。まずは損益分岐点に売上をもっていくことが重要だと考えている。

【未来領域について】

Q：投資事業以外に事業を立ち上げて事業化することはやらないのか？投資という視点が強いのか？

A：ケースバイケースであると考えている。先行したのは、投資先の Afectiva のライセンスをもって日本や中国で事業化したこと。また国内 VC では、ハンズオンで企業を成長させていくものもあるが、中には純投資に近いものもある。

Q：キャッシュが豊富にある状態だ。積極的な M&A などはないのか。

A：M&A は別の部隊で進めている。M&A については当社の現在の業務、地域などを勘案し将来性のある SIer を探している。

以上